

概 要 版

# 新しい価値の創造都市

市民一人ひとりが個性と能力を生かし、 個々に輝くことにより 新しい前橋らしさを創造するまち











# 今の社会はどんな状況?

### ■ 人口減少・少子高齢化の進展

- ·合計特殊出生率の低迷
- ・団塊の世代の高齢化
  - →地域の強みを生かしつつ、自立的で持続的なまちづくりの 必要性

# 市民活動の必要性の高まり

- ・地域社会の人と人との繋がりの希薄化
- ・地域課題の多様化・複雑化
  - →行政だけの取組ではなく、さまざまな団体と今まで以上に 連携していく必要性

### ■ 経済環境の複雑化・高度化

- ・ 生産拠点の海外移転の加速
- ·産業構造·就業構造の変革
- ·IoTや人工知能などの研究開発・実用化
  - →急速なグローバル化や技術革新に対応した産業構造への 転換や再構築に向けた取組の必要性

# ■ 独自財源の確保と行財政改革の推進

- ・税収の伸び悩み
- 社会保障関連経費の増加
- ・老朽化施設・インフラの急増による修繕や更新にかかる費用 負担の増加
  - →行財政改革を通じた歳出抑制と公共施設の適正配置等の 必要性

### 安全・安心や健康に対する意識の高まり

- ・災害による被害の頻発やサイバー犯罪など多様な犯罪の増加
- ・食生活や個人の嗜好の面における健康に対する意識の向上
  - →行政と地域住民が一体となったまちづくりや、健康寿命を 延伸させる施策の必要性

### ■多様性を受け入れる社会の実現

- ・少子高齢化の進展、女性の更なる社会進出などの社会経済環境の変化
- ・人口減少による労働力の減少
  - →多様な人材が活躍できる環境整備の必要性

# 前橋の現状は?

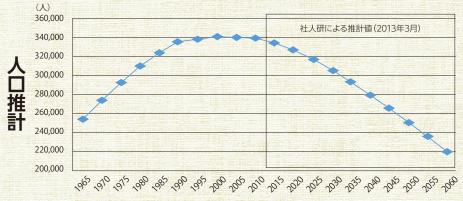
1965年に254,595人だった本市の人口は、高度経済成長期を経ながら増加を続け、2000年には341,738人となりました。しかし、現在既に減少局面へ突入しており、2015年には335,580人となっています。

# 将来は?

このまま減少が進んだ場合、2040年には28万人、2060年には22万になると推計されています。

# 目標

人口減少問題への対策として 策定した県都まえばし創生プランでは、人口減少幅を最小限に 食い止め、2040年には30万人、 2060年には26万5千人とすることを目標とします。



(2010年までは国勢調査の結果、2015年からは国立社会保障・人口問題研究所による推計) ※市町村合併前の旧大胡町・宮城村・粕川村(2004年12月合併)、富士見村(2009年5月合併)の数値を含んだ実績

# これからのまちづくりの羅針盤=総合計画

少子高齢化が進むとともに、これまで経験したことのない人口減少が目前に迫っており、低成長時代を前提とした自治体経営が求められています。

このような厳しい時代の中でも、市民がまちに愛着や誇りを持ち、多様な価値観のもと、それぞれの自己実現が図られ、繋がり合うことを目指して、「前橋らしさ」を発揮しながら持続可能なまちづくりを進めることが大切です。

その実現に向けた方向性を示す「羅針盤」を地域全体で共有することを目的に第七次前橋市総合計画を策定します。

# 第七次前橋市総合計画は…

わかりやすく、実行性のある計画にします



政策体系が複雑であり、また、各分野の事業を網羅的に 位置付けていたことにより、限られた地域資源(ヒト・モノ・ カネ)の中でメリハリのある取組展開が難しいといった課 題が生じていました。



長期的な視点に立って、地域全体で共有していく基本理念や目指すべきまちのあり方を示す「基本構想」と、中・ 長期的に推進する重点テーマや施策を示す「推進計画」の 2層構成とし、よりわかりやすく、実効性のある計画を目指 します。

# 2 時代の変化に的確に対応します

第六次総合計画は、10年間の計画期間のうち5年が経過した時点で見直しを行いました。第七次総合計画の計画期間は平成30年度から39年度までの10年間としますが、推進計画は、社会情勢の変化やPDCAサイクルによる短・中期的な見直しが必要となることが想定されることから、3~4年での見直しを行います。



# 基本構想

### ビジョン〔基本理念〕

前橋の未来に向かって、これまで大切にしてきたまちの誇りや可能性を受け継ぎ、磨き育て、新たな価値を生み出しながら、将来を担う子や孫たちの世代に未来への襷として繋いでいくことを、ここに暮らすすべての人で実現するという想いを込めて、『めぶく。~良いものが育つまち~』を地域全体で共有していくビジョンとして掲げます。

# 将来都市像〔目指すまちの姿〕

『新しい価値の創造都市・前橋』を将来都市像に位置付け、「市民一人ひとりが個性と能力を生かし、個々に輝くことにより新しい前橋らしさを創造するまち」を目指すまちの姿とし、その実現に向けて行政は多様な市民の活動を支えていきます。

これからのまちづくりを進めるキーワードは「地域経営」です。

市民、企業・団体、行政それぞれが、「他人ごと」ではなく「自分ごと」として、地域の課題を捉え、自主的・自律的に、また連携して課題解決に取り組むことが重要であり、そのためには、それぞれの主体が共有できる将来のまちの姿を持つことが大切です。

行動 指針 さまざまな人たちが連携し、課題解決や目標達成に向けて取組を進めるには、何を基準に、何を拠り所に行動していくが大切です。

そこで、3つの姿勢を行動指針として位置付けました。



#### <sub>行動指針</sub>】 ------認め合い、支え合う

まちが持つ力を最大限に発揮し、 様々な地域課題を解決していくためには、年齢、性別、国籍、障害の有無、そして考え方などに関わらず、市民一人ひとりがお互いの個性や価値観を尊重し、認め合い、支え合う姿勢が大切です。

# <sub>行動指針</sub>2 つながり、創造する

人と人が繋がることで、新たなア イデアが生まれることや可能性が 広がることがあります。

まちをより良くしていくためには、 市民一人ひとりが互いに繋がり、新 しい発想で課題解決の手段を絶え ず**創造する**姿勢が大切です。

# 行動指針3 未来への責任を持つ

私たちが暮らすこのまちの景色 や風土は、先人たちが築き、守り、育

ててきた財産です。

社会状況が変化していく中でも、こうしたまちの魅力を将来を担う子や孫たちの世代へしっかりと繋ぐためには未来への責任を持つ姿勢が大切です。

# まちづくりの柱

# 将来都市像の実現を目指して、6つの柱に基づくまちづくりを進めます。

#### 教育・人づくり

人は、前橋の未来を形づくる根幹です。

誰もが社会の中で豊かな心と健やかな身体を身に付けながら、夢に向かって前向きに成長できるまちにします。 ⇒人をはぐくむまちづくり

#### 結婚・出産・子育て

人生の希望を実現させることは、誰にでも認められる権利 です。

かけがえのない大切なパートナーや子どもと、喜びや楽しさを分かち合いたい人たちの希望を叶えるまちにします。 ⇒希望をかなえるまちづくり

#### 健康•福祉

心身共に健康であること、そして、手を取り合い繋がりを持つことは、幸せに暮らしていくための鍵です。

人々が支え合い、誰もが自分らしく健康に暮らせる共生のまちにします。

⇒生涯活躍のまちづくり

#### 産業振興

まちのにぎわいを生み出し、人々のいきいきとした暮らし を実現する源泉は他でもない地域産業です。

産業を地域に根付かせ、その活力を原動力にして前進するまちにします。

⇒活気あふれるまちづくり

#### シティプロモーション

人口減少社会にあっても、都市として発展を遂げていく ためには、都市の魅力を高めることが大切です。

地域のブランド力を強化し、人々の関心や愛着を高め、住んでみたい、住み続けたいまちにします。

⇒魅力あふれるまちづくり

#### 都市基盤

人々に安心と安全を提供するためには、快適な都市環境 を柔軟に、無理なく維持していく必要があります。

都市インフラの計画的な整備と環境への配慮により、持続的に発展していくまちにします。

⇒持続可能なまちづくり



# 人をはぐくむまちづくり

重点テーマ 主体性・社会性の育成

10年後

ふるさとを愛し、多様性を尊重する心豊かな人間性を育むとともに、あらゆる世代が共に学び、支え 合えるまちを目指します。

### 施策01 個性を伸ばし、主体性を育む人づくり

目標 一人ひとりの個性や感性を伸ばし、主体性を育みます

- ・一人ひとりが学ぶ喜びを実感できる学校教育を展開します
- ・すべての子どもが自分の力を伸ばすことができる教育環境を提供します
- ・市民の主体的な学びに繋がる学習の機会を提供します

### 施策02 学び合い、高め合う人づくり

目標 多様な集団の中での社会性や、認め合い支え合う心を育み、恊働してよりよい社会を創造する力を育みます

- ・人間性を高める学校・園づくりを推進します
- ・豊かな地域活動を通じて社会性を育みます
- ・生涯学習の成果を地域づくりに繋げる社会教育を充実します

### 施策03 ふるさとを愛し、未来へ繋げる人づくり

目標 前橋の自然や文化への理解を深め、愛情や誇りを育むとともに、前橋の歴史・文化を次世代に継承します

- ・地域の文化や豊かな自然に触れて学ぶ機会を確保します
- ・文化財等に親しみ、郷土への愛着の心を未来へ繋げていきます
- ・芸術や文化に触れる機会を創出し、優れた才能や個性を伸ばしていきます

# 希望をかなえるまちづくり

重点テーマ

結婚・出産・子育ての希望実現

10年後

結婚や出産の希望を叶えられ、子育てを楽しむことができるまちを目指します。

#### 結婚や出産に対する支援の充実 施策01

目標 市民一人ひとりが結婚や出産について諦めることなく取り組める環境をつくることによって、まちに家族を持つことの幸せ

#### をもたらします

- ・結婚を望む人誰もが結婚できる環境をつくります
- ・子どもを持ちたいという希望を実現できるまちをつくります

#### 施策02 子育て支援の推進

目標 社会情勢の変化に伴う子育てへの不安や悩みを解消することで、誰もが安心して子育でに取り組めるまちを実現します

- ・子育てに関する悩みや不安を解消する体制を推進します
- ・子育て世代が交流できる環境づくりを進めます

#### 施策03 子育てと仕事の両立支援

目標預けたいときに預けることができる体制や、子どもが安全に過ごすことができる地域社会を実現することで、子育てと仕事

#### の両立を可能にします

- ・保育を必要とする児童の受入先を整備します
- ・子どもが安心して過ごすことができる居場所をつくります



# 生涯活躍のまちづくり

重点テーマ

生涯にわたる健康の維持

10年後

充実した医療福祉環境のもと、生涯を通した心や体の健康づくりを推進するとともに、誰もが自分らしく生きがいを持ち、共に支え合いながら活躍できるまちを目指します。

### 施策01 地域包括ケアの推進

目標 地域内の保健・医療・福祉のサービスを一体的に提供することで、一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らし続け、生

#### 涯にわたって活躍できる希望をもたらします

- ・保健・医療・介護・地域の連携を強化します
- ・医療・介護・住居・生きがい創出等の機能を集積し、地域において多世代が交流できる拠点を整備します
- ・障害のある人もない人も共に生きる地域社会を目指し、自立と社会参加を支援します

### 施策02 健康づくりと介護予防の推進

目標 予防から治療までの支援を切れ目なく行い、一人ひとりの心身の健康が守られている暮らしをもたらします

- ・生涯にわたる心身の健康づくりにより、誰もが生きやすいまちをつくります
- ・支え合うための人づくり、ネットワークづくりを推進します

# 活気あふれるまちづくり

重点テーマ

地域産業の新たな展開

10年後

既にあるしごとの魅力を高めるとともに、新たなしごとを創出し、市民それぞれが個性を活かして活躍できるビジネスチャンスにあふれたまちを目指します。

#### 施策01 地域の産業の活性化

目標 多様で魅力的な産業や雇用の場を生み出す環境を整備し、まちににぎわいと活力をもたらします

- ・事業者が新市場や新分野に挑戦しやすい環境を整備します
- ・地域経済をけん引する人材を確保・育成することができる環境を整備します
- ・前橋が有する優位性を活かした企業の誘致を推進します

### 施策02 働く意欲と機会の創出

目標 多様な人材がそれぞれのライフスタイルの中で能力を発揮できるとともに、新しいビジネスに挑戦できる社会を実現します

- ・若者や女性が地元で就職し、いきいきと働くことができる地域をつくります
- ・女性を含めたすべての人が多様で柔軟な働き方ができる環境を整備します
- ・意欲の高い人材が起業しやすい環境をつくります

#### 施策03 魅力ある農林業への転換

目標 農業経営の安定や農業所得を向上させ、国内外での競争力を高めることにより魅力ある農林業への転換を図ります

- ・次世代の農業の担い手を確保・育成します
- ・時代の変化に対応した農林業経営を推進します
- ・前橋産農畜産物の選ばれる商品としての魅力を高めます

# 魅力あふれるまちづくり

重点テーマ

前橋らしさの創出

# 10年後

地域の魅力を創造・発信し、誰もが訪れ、住み続けたくなるまちを目指します。

#### 施策01 地域資源を活かした新たな観光振興

目標 前橋の持つ地域資源を活用した観光・スポーツ振興を推進し、まちににぎわいをもたらします

- ・赤城山の観光資源を磨き上げ、また新たな魅力を発掘し、発信します
- ・前橋固有の歴史文化遺産を核とした歴史空間を創造します
- ・スポーツ振興を図るとともに、更なる観光や経済の活性化を目指します

### 施策02 移住・定住促進

#### 目標 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化により、活気あるまちづくりを進めます

- ・地域が主体となり本市の魅力を伝え、個々の希望に寄り添うきめ細かな移住・定住支援を展開します
- ・空き家を若者世帯の住居として活用し、活気のあるまちを目指します
- ・若者が市内に定着するきっかけを創出します

#### 施策03 市民主体の魅力づくりの推進

目標 前橋の魅力を高める取組や発信を積極的に行い、地域に対する市民の誇りや愛着を向上させます

- ・多様な主体が当事者意識を持って連携し、魅力づくりを推進します
- ・前橋が持つ魅力や個性を戦略的に発信し続け、まちの活性化に繋げます

### 施策04 魅力的なまちづくりの推進

目標 市民と共に考え、地域の個性を活かした市街地の整備を推進することにより、快適で調和のとれたまちづくりを進めます

- ・官民連携のまちづくりにより、まちの来街価値を高めます
- ・多様な世代が住みやすく、にぎわいと活気のあるまちを目指します
- ・景観に配慮し、広瀬川湖畔を人が集える空間として再生します

# 持続可能なまちづくり

重点テーマ

都市機能の充実と安全・安心の確保

10年後

人口減少・少子高齢社会に対応した都市基盤の構築を推進し、将来にわたり安全で、安心して暮らせるまちを目指します。

### 施策01 都市機能の集約と拠点性の向上

目標 コンパクトで機能的なまちづくりを進めることで、快適で住みやすいまちを目指します

- ・今後の社会情勢を考慮し、地域の特性に応じた土地利用を推進します
- ・まちの拠点において都市基盤を整備し、都市機能を集約した利便性の高いまちをつくります
- ・市有資産の適切な維持保全と財政負担の軽減を両立し、市民が必要とする行政サービスの維持・向上を図りながら、持続可能な行政運営を目指します

#### 施策02 交通ネットワークの充実

目標 交通環境を整備し、市内外を様々な手段で安全で快適に移動できる生活を実現します

- ・公共交通の利便性を向上します
- ・自転車を気軽に利用して、安全に移動できるまちを実現します
- ・幹線道路のネットワークを向上させ交通網を活性化します

#### 施策03 環境配慮型社会の形成

目標 地球温暖化の抑制、環境負荷を低減した循環型社会の実現により、恵み豊かな自然を活かした良好な生活環境を構築します

- ・温室効果ガスの削減に向けた取組を推進します
- ・資源の有効活用を図り、廃棄物の処分による環境への負荷を低減します

#### 施策04 安全・安心なまちづくりの推進

目標市民・地域・行政が一体となって災害対策を充実させることで、安全で安心なまちを実現します

- ・リスク(危険)を正しく理解し、備えることで万が一の場合も被害を最小にします
- ・災害に強い上下水道システムの構築を推進します
- ・消防救急体制の充実・強化を促進します